

平成30年2月26日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成30年2月26日(月)午後2時から午後2時50分

開催場所 美祢市立秋芳桂花小学校「多目的ルーム」

出席委員	岡崎 堅次	教育長
	前田 耕次	教育長職務代理者
	秋山 信登	委員
	金子 明美	委員
	山本亜由美	委員

5人

出席教育委員会事務局職員	金子 彰	事務局長
	千々松雅幸	〃 教育総務課長
	長谷川 裕	〃 学校教育課長
	西村 明久	〃 生涯学習スポーツ推進課長
	井上 辰巳	〃 文化財保護課長
	中島 幹晃	〃 学校教育課主幹
	石川 博之	〃 美東事務所長
	野尻 悟	〃 教育総務課長補佐

8人

開 会

岡崎教育長

午後2時 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に前田委員、山本委員を指名する。

岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

2月2日(金)、美祢市有線テレビ番組審査会があり、市内2校の高等学校のPR動画の放映等について議論された。また、同日議員全員協議会があり、内容は通学費補助と赤郷小学校の閉校に向けての説明を行った。

2月7日(水)、第2回豊田前中学校統合協議会を豊田前公民館で開催した。

2月13日(火)、ディキノドン類化石発見記者発表を行った。

2月15日(木)、今年度最後のイングリッシュ・クラブを行った。

2月16日(金)、美祢市栄光賞授与式を行い、前年度よりも受賞者が40人以上多かった。

2月18日(日)、秋吉台山焼きが行われた。

以上で報告を終わる。

岡崎教育長

議案第1号「美祢市教育委員会公印取扱規則の一部改正」について説明を求める。

千々松教育総務課長

今年3月31日をもって嘉万小学校、別府小学校が閉校し、4月1日をもって秋芳桂花小学校が開校することに伴い、学校印、学校長印の数を22個から21個に改めるものである。4月1日から施行することになる。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

岡崎教育長

質疑がないことを確認し、議案第1号は承認される。

続いて、議案第2号「美祢市公民館の移転」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

別府公民館を平成30年3月31日をもって廃止となる別府小学校へ移転したので教育委員会の承認を求めるものである。なお、移転の年月日は平成31年4月1日としている。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

別府公民館の跡地利用は何か考えているのか。

西村生涯学習スポーツ推進課長

別府公民館は、建築後45年経過しているので解体する方向で考えている。その後の利用はまだ検討中である。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第2号は承認される。

続いて、議案第3号「美祢市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

平成30年3月31日をもって廃止する美祢市立別府小学校の体育館について、体育施設として活用しスポーツの振興を図るために条例の改正を行うものである。名称は美祢市別府体育館とし、開館時間を他の施設と同様に午前9時から午後10時まで、閉館期間を12月29日から翌年1月3日とするものである。なお、この条例施行規則は平成30年4月1日から施行するものである。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第3号は承認される。

続いて、報告第1号「美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

別府公民館の委員が中野さんから小田村さんに変更となることに伴う委嘱及び解嘱である。

委員に質疑を求める。

岡崎教育長

質疑がないことを確認し、報告を終了する。

続いて、協議報告を各課から求める。

千々松教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の2点について報告・案内をする。

・城原小学校の統合について

城原小学校は2年生が4人、3年生が2人、4年生が3人、5年生が5人、6年生が5人で現在19人いる。しかし、平成30年度は校区外申請をしている人がおり、本来であれば3名が城原小に入学予定であるが大嶺小学校に入学する予定になっている。従って1年生0、2年生0、3年生が3人、4年生が2人、5年生が3人、6年生が5人の13人になる見込みである。平成31年度は新しく入学する児童が城原地区にはいない。平成32年度は1名、平成33年度も1名、平成34年度が1名と新しく入学する見込みの児童がいるが、兄弟関係をみると城原小学校に入学する可能性は極めて低いと思っている。必然的に34年度には0になる可能性が高いという認識をしている。この様な状況の中、城原小学校の保護者が話し合いをされ、統合に関する要望書を2月16日に提出された。平成31年4月1日に大嶺小学校に統合して欲しいという内容のものである。併せて統合に係る要望が出ているが、スクールバス、交流学习を頻繁にして欲しい。統合による制服等の費用負担をある程度軽減して欲しい。学校施設の跡地利用の地域の意向を聞いて欲しい。児童クラブは統合先である大嶺小学校の児童クラブが満員であり、城原地区に児童クラブがあるので、それを引き続き使えるようにしてもらいたいという要望である。クラス編成時の配慮では、同じクラスにして欲しいという意見である。それから、大嶺小学校以外、例えば厚保小学校へ通学する児童がいれば、それにも配慮をして欲しいといった要望が出されている。これを受け、2月19日に城原小の学校運営協議会に出向き、この要望書が提出されたこと、この要望書に対する教育委員会の考え方を伝え、今後の統合に向けたスケジュールについて概略の説明をした。学校運営協議会では、統合について反対の意見はなかったと記憶している。あくまでも保護者が決めるべきことだ、ということであった。今後の跡地利用については色々意見があった。今後3月2日に保護者説明会を開催し、改めて要望に対する教育委員会の考え方、市の考え方、今後の統合に向けた進め方について説明をしていく。3月15日には地域の人を対象として地域説明会を開催する予定である。地域説明会で、大きな反対がなく理解いただいたと判断すれば、また3月の教育委員会会議で統合に係る議案を提出したい。

・平成30年度県市町教育委員会教育長及び委員による会議の開催について

4月17日(火)にセントコア山口で開催される。昨年は、教育長、職務代理者、委員が出席されている。出欠を3月5日までに報告しなければならないため、本日出欠を確認させてもらいたい。

長谷川学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の3点について報告・案内をする。

- ・小中学校卒業式について

中学校は3月9日(金)、小学校はほとんどの学校が20日(火)で、別府小学校だけ17日(土)となっている。出席する学校の確認をお願いしたい。資料に出席する教育委員会の出席者名を載せている。出席者には告辞をしてもらう。小学校と中学校のものがあるので、目を通して、意見があれば学校教育課に連絡してもらいたい。正式なものは後日お渡しする。

- ・通学費の補助制度について

先日説明した制度は、制度自体が分かり辛いとか、市としての統一感が無いとか、不公平感が否めないといった意見があった。そこで大きく改善を行い、遠距離の通学補助対象基準を見直した。前回説明した案では、小学校が4km以上、中学校が6km以上通学距離のある児童・生徒に対しての補助としていたが、あまりにも今の登校状況と大きな差があり、不公平感が否めないため、小学校も中学校も通学距離が3km以上の児童・生徒に対して通学費補助をするという制度に変更した。3km以上の児童・生徒に対して、公共の交通機関がある場合は通学費の全額補助、公共の交通機関が利用できない場合は、年額15,000円の補助を行うという形で条例改正を3月議会に上程することになっている。

- ・来年度の学校訪問予定表について

1学期の学校運営支援訪問、2学期の計画訪問の日程を示している。予定に入れてもらいたい。

西村生涯学習スポーツ推進課長

生涯学習スポーツ推進課に関する事項として次の1点についてお知らせをする。

- ・市民大学講座の応募状況について

3月21日に青山学院大学の原監督を講師に開催する市民大学講座の応募状況をお知らせする。応募件数が687件、希望座席数は1,278席の応募があった。午前中に式典があり、案内をしている人の中で市民大学講座も出席という人が320くらいいる。概ね400人分が抽選になる。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

山本委員

MYTで講演会全部の放送はするのか。

西村生涯学習スポーツ推進課長

ダイジェストで放送される可能性はあるが、全部を番組として流すことはない。当日会場に入れなかった人はビューイングを行い対応したい。

井上文化財保護課長

文化財保護課に関する事項として次の3点について報告・案内をする。

・ディキノドン類化石発見について

2月13日にディキノドン類の化石を発見したとの記者発表をした。資料として朝日、毎日、読売、山口新聞の取材記事を配布している。恐竜とは違う種類で、上あごから二つ飛び出る牙みたいな犬歯が特徴の動物で、この度見つかった化石はこの歯の化石になる。2010年5月に見つかり、美祢市化石採集場に来場した一般の人が採取した化石で、歴史民俗資料館で簡易判定をしたところ陸生動物の歯の可能性が高く、その場で寄贈を受けた。その後、群馬県立自然史博物館の長谷川名誉館長に相談し、愛媛大学の鶴橋助教を紹介され、研究してもらった。今年の2月2日～4日、愛媛大学で開催された日本巨生物学会で、このディキノドン類の化石であるということが発表され、その学会終了後美祢市で記者発表を行った。ネコからカバぐらいの大きさで、約70種類があるが、その中のどの種類にあたるかというところまではまだ解明できていない。今後また研究を進めて行く。3月21日の市制施行10周年記念式典に合わせて公開できるように準備を進めている。また、化石採集場は化石が出たことにより、マニアの人が殺到すると貴重な資料の流出に繋がるため現在閉鎖している。5月中旬まで公開した後、また大学に標本を渡す。

・長登銅山発掘調査について

3月17日(土)の午前10時から12時まで現地説明会をする。今年は、木簡が数点と木製品が何点か出土している。是非現地説明会にお越しいただきたい。

・長登銅山文化交流館企画展について

長登銅山文化交流館第10回企画展として美東町在住である小田善郎さんの銅版画展を3月24日から4月22日の間、開催をする。3月31日(土)に小田さんによる作品解説、4月8日(日)にはワークショップ等も行う予定である。

石川美東事務所長

特になし。

金子事務局長

秋芳事務所についても特段ない。

岡崎教育長

以上で協議報告を終了する。

続いて「平成30年度美祢市教育行政の推進にあたって（案）」について、前回の説明から委員の意見を求める。

前田委員

来年度は何を重点として取組んでいくか、その辺を明確にしておかないとマンネリ化してそのまま流れてしまいそうなので、来年の重点取組を学校教育課で考えてもらいたい。

長谷川学校教育課長

美祢市には、美祢市学力向上推進委員会があり、各学校の学力向上担当と学力推進リーダー等を全て集めて、市内の学力の向上を図っている。その会に案を出し、各学校で共有しながら、それを委員に知らせたいと考えている。

岡崎教育長

他に意見がないことを確認し、次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

金子事務局長

次回の定例教育委員会会議は平成30年3月22日（木）午後2時から厚保小学校において開催する旨を通知。

秋山委員

22日は都合が悪い。3時ならどうにか間に合うと思うが2時は厳しい。

岡崎教育長

他の委員が1時間繰り下げて良いということであれば、事務局はこれで問題ない。委員に確認をする。

全委員

承諾する。

岡崎教育長

現在午後2時からとしているところを、午後3時からに訂正をお願いします。

午後2時50分教育委員会会議の終了を告げる。